

新しい点鼻型ワクチン(フルミスト) 当院の考え方と予約方法

2年前から使用できるようになった新しいワクチンになります。2歳～18歳までの方が対象となり、注射ではなく、両鼻に1回ずつ噴霧することで接種できます。

下記に当てはまる方は、接種判断に注意が必要になります。必ず確認してください。

ゼラチンアレルギーの方、心臓血管・腎臓・肝臓・血液・発育障害のある方、けいれんの既往ある方、免疫不全の方、喘息が不安定の方、鶏卵・鶏肉アレルギーの方、妊婦、授乳婦、免疫抑制状態の方、アスピリン内服中の方(川崎病でアスピリン使用中の方など)

昨年はフルミスト希望者が増え、投与に痛みがないため好評でした。そのため昨年より希望者は増えると考えています。メリットは、注射でないため苦痛がない、予防効果が長い、接種が1回で済むといった点が挙げられます。冬流行シーズン中の予防効果は、注射ワクチンと比べ差はありません。昨年の経験から注意すべき点は、生ワクチンであり、接種後発熱時にインフルエンザ検査を行うと陽性となることがあり、インフルエンザ流行が早いと、感染かワクチン副反応かの区別が難しくなることがあります。そのため、フルミスト希望の方はなるべく10月中に接種を行うことをお勧めします。当院でフルミストをおすすめする・しない点は下記の通りです。あくまでも当院の考えとなります。今後情報に応じて条件がかわっていくこともあります。

* 小学生以上のお子様で注射嫌いの方に適しています。(幼児はかぜをひきやすいため接種タイミングが難しいことがあります、かぜ症状を悪化させる可能性も考えられます)

* 体動が強いとうまく鼻腔にはいらない可能性があるので、動きが強いお子様は不向きです。

* 診察含めワクチン時に接種前から泣いてしまうお子様は鼻水がでることがあり、不向きです。

* 鼻炎や喘息の体質がない方、もしくは安定している方に適しています。(特に、ステロイド点鼻液を連日使用している方はワクチン効力が下がるためお勧めしません。かぜをひくと喘鳴がでやすいお子様も適していません。)

* 最近ではコロナやインフルエンザの抗原検査で鼻にものが入ることを嫌がるお子様も多いため、鼻への処置を嫌がる・逃げるお子様には適していません。

* 乳児や免疫力が低い高齢者と同居しているお子様は、弱毒ですが生ワクチンのため、水平感染することがあり、よく考えて接種を決める必要があります。

毎年インフルエンザワクチン接種のご予約を無断キャンセルされる方が残念ながらいらっしゃいます。フルミストは高価であるため、フルミストを希望される方は、受付のみで予約を行い、先払い制(現金のみ、会計処理は接種日になりますので、お釣りないようお願いいたします)となります。予約直後からキャンセル料 5,500 円が発生します。体調不良時の接種日変更は可能です。そのため、ご予約はよく考えた上でお願いいたします。流通状況で、途中で接種予約を終了することがあります。